

職場を悩ます “困った社員”への対処法

—— 勤怠不良・ダラダラ残業・各種ハラスメント……などへの対処法 ——

2018年2月1日東京・2月2日大阪

お申込みはこちら

困った社員から会社を守る6つの具体的事例と対策

近年、職場で経営者・人事労務担当者を悩ます“困った社員”の対応が重要な課題となっています。問題のある社員を放置したまましていると職場の雰囲気が悪くなり、他の社員の士気が低下したり、退職者が続出したりすることになりかねませんので、早急な対応が必要です。

しかし、“困った社員”といっても多種多様であり、問題の小さいものから大きなものまであります。対処法も個別具体的に検討しなければなりません。一般的知識を学習することは重要ですが、それだけでは具体的事案において適切な対処法を探ることは必ずしも容易ではありません。

本セミナーでは、

● <第1部> で、実務上問題となりやすい事例を解説。

“困った社員”への具体的対処法のイメージをつかんでいただけます。

● <第2部> で、いただいた質問への回答、解説。

具体的事例における対処法についての理解を深めて応用が利くようにしていきたいと考えています。

講座プログラム

【第1部】“困った社員”に対する向き合い方と法的対応

1. 欠勤・遅刻・早退が極端に多い社員への対処法
2. 言動が乱暴で指導に従わない社員への対処法
3. 電子メールやFacebook等で会社や上司を誹謗中傷する社員への対処法
4. 注意指導するとパワハラだと騒ぎ立てる社員への対処法
5. セクハラ・パワハラ・マタハラを繰り返す社員への対処法
6. 会社の金銭・所有物を着服・横領したり出張旅費や通勤手当を不正取得する社員への対処法
7. 人事異動に応じない社員への対処法
8. 向上心が乏しい社員や能力が極端に低い社員への対処法
9. 精神疾患を隠して入社したが精神疾患が再発して働けなくなった社員への対処法
10. 注意指導したところ立腹して出て行ったまま出勤しなくなった社員への対処法
11. 残業する必要があるのに残業して残業代を請求する社員への対処法

講師



藤田 進太郎（ふじた しんたろう）氏

弁護士法人四谷麹町法律事務所 代表弁護士

▶ プロフィール

開催概要

セミナー名：職場を悩ます“困った社員”への対処法

日時：[東京]2018年2月1日（木）
13:00～17:00（12:30受付開始）
[大阪]2018年2月2日（金）
13:00～17:00（12:30受付開始）

東京会場：エッサム神田ホール2号館
東京都千代田区内神田
3-24-5

大阪会場：梅田スカイビル スペース
36L タワーウエスト36階
大阪府大阪市北区大淀中1-1

受講料：一般：32,000円（税込）
※「日経ビジネスDigital版セット」半年間購読付となります。複数名でセミナーに参加される場合は、2人目以降より割引価格25,000円（税込）にてお申込みいただけます。
日経ビジネス読者：25,000円（税込）
プラチナ会員特価：16,000円（税込）

定員：各100名
※最少開催人員：40名
※参加申込人数が最少開催人数に達しない場合は、開催を中止させていただくことがあります。

主催：日経ビジネス

協力：新社会システム総合研究所

12. 定年前と比べて賃金が低いことや定年前と担当業務が異なることに抗議する定年後再雇用した嘱託社員への対処法

セミナーに関する
ご質問・お問い合わせはこちら

[お問い合わせフォーム](#)

【第2部】質問に対する回答、よくある事例の解説

こちらの「[お問い合わせフォーム](#)」より、事前のご質問をお受けいたします。

必要事項のほか、「お問い合わせ内容」欄に「困った社員への対処法」（2/1東京開催、2/2大阪開催）、「質問」と「具体的な内容」をお書きください。皆様からいただきましたご質問は、セミナーの【第2部】にて回答いたします。皆様からのご質問をお待ちしております。

2018年2月1日 東京開催

[➡ お申し込みはこちらから](#)

2018年2月2日 大阪開催

[➡ お申し込みはこちらから](#)

※ 日経BP書店でのご利用・ご購入には「日経ID」が必要になります。
お申し込みお手続きの中でログインまたは新規登録をお願いいたします。

※お申し込み後のキャンセル、ご送金後の返金はお受けいたしかねます。代理の方が出席くださいますようお願いいたします。

[▲ ページトップへ](#)